

東京帝國大學及京都帝國大學臨時政府支出金ニ關スル法律案外二件特別委員會會議事速記録第一號

付託議案

京都帝國大學臨時政府支出金ニ關スル法律案

學校及圖書館特別會計資金ノ一部ヲ一般會計ニ繰入ルル件ニ關スル法律案

委員長

侯爵德川 賴倫君

副委員長

男爵高木 兼寛君

委員

伯爵萬里小路通房君

男爵神田 乃武君

福原謙二郎君

男爵藤堂 高成君

石井省一郎君

湯淺 倉平君

堀内半三郎君

大正六年七月九日(月曜日)午前十時二十二分開會

○委員長(侯爵德川賴倫君) ソレデハ是ヨリ委員會ヲ開會イタシマス、第一ニ東京帝國大學及京都帝國大學臨時政府支出金ニ對スル法律案ヲ問題ニ致シマス、政府委員ノ詳シイ御説明ヲ願ヒマス

○政府委員(田所美治君) 法律案提出ノ理由ハ此間文部大臣カラ本會議デ概略

ノ摘要ヲ申上ゲタノデゴザイマスガ、尙ホ委員長ノ御話モゴザイマスルシ一應申上ゲマスデゴザイマス、其第一ニナッテ居リマスノハ東京及京都ノ兩帝國大學ノ工科大學ニ對シマシテ時局ノ關係カラ臨時ニ擴張ヲ致シマスト云フ必要ガ生シマシテ、ソレニ對スル臨時政府ノ支出金ヲ求メマシテ、其關係カラ法律案ヲ提出ニナッテ居リマスナリト云フ、内容ヲ申上ゲテ見マスル工科大学ノ卒業生ノ需要ハ、一般ニ今日ハ時局以來非常ニ殖エテ參リマシタノデアリマスルガ、就中御承知ノ應用化學若クハ製造化學ト云フヤウナ名前ヲ附ケテ居リマスガ「アツブライドケミストリー」ト云フ、其方ノ側デ採掘冶金、御承知ノヤウニ鑛山ノ採掘事業、冶金ノ事業等ガ非常ニ盛況ヲ見テ居リマスノデ、其關係カラ採掘科、冶金科、若クハ採掘冶金科ト云フ大學デハ一ツニナッテ居リマスガ、其方ノ部面ニ向ヒマシテ就中需要ガ多イヤウナ譯ナノデゴザイマス、摘ンデ申上ゲマス

本年度ノ卒業生ハ本春以來カラ數倍ノ要求ガゴザイマシテ、悉ク約束ガ數箇月前カラ付イテ居リマスヤウナ譯デアリマス、尙ホ進シテ明年卒業生、明後年ノ卒業生マデモ殆ド悉ク賣切レテ居リマスヤウナ狀況ナノデアリマス、而カモ尙ホ足ラザルヲ憂ヘテ居リヤウナ譯デゴザイマシテ、目下ノ所ドノ位時局ノ關係ガ續キマスルカ、或ハ永遠ニ互リマスガ、ソレ等ノ科ハ益々盛ニナルコトカモ存シマスガ、免ニ角今日ノ大學ノ設備ダケハ到底其需要ニ對シマシテ不足ヲ極メマスヤウナ譯ナノデゴザイマス、ソレ故誠ニ泥棒ヲ捕ヘテ繩ヲ編ムヤウナ譯デゴザイマスガ、各大學ニ付キマシテ餘地ノアリマス部分ハ若干ノ増設ヲ致シマシテ、其設備ヲ殖シマシテ入ラレルダケノ、今ノ教授力デ出來マスダケノ活動ヲセシメタイ、斯ウ云フ方針ヲ執リマシテ大要ニツノ學科ニ對シマシテ施設ヲ致シマセウト考ヘテ居ルノデゴザイマス、ソレガ爲ニ東京帝國大學ノ方ハ二十二万有餘圓、京都大學ノ方ハ十二万有餘圓、之ヲ詳シク申上ゲマス

建物ノ費用ト内部ノ機械等ノ

設備ト云フモノニ對シマシテ、本年度ノ豫算ニ追加ヲ求メマシテ、急速ニ設備ヲ完ク致シマシテ、本年カラ見マシテ向ウ三箇年ニ學生ガ入ルダケノ面積ヲ、收容ノ積量ヲ造ル積リテアルノデアリマス、大學ノ特別會計法ハ皆様ノ御承知アラセラレマス、通り東京ガ百三十六万圓ト云フコトニ法律ニ極メテ居リマスシ、京都ハ八十二万圓ト云フコトニ法律ガ限定ヲ致シテ居リマスガ爲ニ、斯ウ云フ臨時ノ豫算ヲ求メマス場合ニ於キマシテ特別ノ法律ヲ出シマセナケレバイカヌト云フ關係ニナッテ居リマス、ソレハ臨時部ノ關係デゴザイマシテ、經常部ノ關係ハ、大要七年度以後當分ノ内毎年度各金一万五千圓以內、ソレヲ東京ト京都ノ兩帝國大學ヘ支出ヲ願フ、斯ウ云フコトニナッテ居リマスノデアリマスガ、設備ガ唯今申上ゲマシタ通り完成ヲ致シマシタ以上ハ多少ノ教授ノ方ノ力モ増サナケレバナリマセヌ、大體同一教授ガ餘力ヲ以チマシテアルコトハ出來ルノデアリマスケレドモ、若干ノ助教、講師ノ類ヲ増サナケレバナラヌノデ、ソレガ完成マデ一万五千圓以內位アリマスナラバ足りマス考ヘテ居リマスノデアリマス、本年ハ左様ニハ要ラヌノデアリマスガ、本年來年再來年ノ三年ノ完成マデノ中、一万五千圓以內位ノ計畫ヲ以チマシテ進行ヲ致シタイ、斯ウ云フヤウニ考ヘテ居リマスノデ、是ガ第一ノ兩帝國大學ニ關シマス法律案ノ大體デゴザイマス、尙ホ詳シク増員ノ、ドノ位ノ生徒ガ増スカト申シマス關係ヲ申上ゲテ置キマスレバ大體唯今ノ規模ニ對シマシテ五割位増ス積リテゴザイマス、即チ百二十何名カ居リマス規模デアリマスガ、ソレハ約六十名バカリ殖スコトニナッテ居リマス、是ハ東京、京都ソレニ九州ガ其法律ニハ關係ガゴザイマセヌガ、九州モ加ヘマシテ全數百二十九名ト覺エマスガ、ソレニ對シテ五十九名バカリ殖シマス考ヘテ、ソレガ第一ノ法律ノ大體デゴザイマス

○委員長(侯爵德川賴倫君) 如何デゴザイマスガ、一ツ宛イタシマセウカ

○石井省一郎君 一ツ宛ノ方ガ宜イト思ヒマス

○委員長(侯爵德川賴倫君) ソレデハ一ツ宛願ヒマス

○石井省一郎君 サウスルト是ハ東京大學ニ二十一万七千七百四十圓、京都大學ニ十二万二千七百六十八圓ト云フモノヲ増シマシテ、ソレカラ其外ニ何デスネ、一万五千圓以內ヲ東京帝國大學特別會計ニ増シ、ソレカラ特別會計ニ一般會計ヨリ繰入レルノデスネ、是ハサウスルト一般會計カラ一万何千圓ヲ繰入レルダケデスネ

○政府委員(道家齊君) サウデス

○石井省一郎君 當分ノ内ト云フコトガゴザイマスガ、當分ノ内ト云フコトハ甚ダ茫漠タルコトデゴザイマスガ、何年トカ、何トカ切ツタラドウデアラウカト云フ說モゴザイマスガ……

○政府委員(田所美治君) 御尤ナ御質問デゴザイマス、詰リ前段ノ御質問ハ一般會計カラ……大學ノ會計ハ御承知ノ通り收入金ト政府ノ支出金ニ依ッテ辨シテ居リマスノデ、政府ノ支出ガ東京ハ百三十六万圓、京都ハ八十二万圓ト決定セラレテ居ル、多少ノコトハ豫備費ガ取ツテゴザイマスカラ出來マスガ、十萬圓以上二十萬圓近クノ金ニナリマス、特別ノ政府ノ支出金ヲ求メナケレバナラヌノデゴザイマシテ、ソレカラノ關係

テ是ガ出テ居リマス、前段ノ御推察ノ通り一般會計カラ是ダケヲ繰入レル、補填シテ行クコトニナッテ居ル譯デゴザイマス、當分ノ内一万五千圓ト斯ウナッテ居リマスガ、前ニ申上ゲマス通り戰後ニ互リマシテ、是ハ中々益擴張ヲ要スル事柄デゴザイマセウシ、考ヘヤウニ依リマシテハ一万五千圓デハ逆モ足りマセヌノデ、尙ホ擴張ヲ要スルコト云フコトニナラウカト考ヘルノデアリマスガ、一應説明ヲ申上ゲタ通り、大體ハ現在ノ教授、助教授、講師、助手等ニ依リマシテ、今ノ力デ出來マスダケヲ……唯生徒ガ殖エルノデアリマスカラ、マア出來得ベクハ經常費モ殖ヤサナイデ行ケルダケノコトヲ各自ニ致シマシテ、ソレニ對シマシテ一万五千圓以內位ナ所成ルベク節約ニイタシマシテ、當分ノ内ハ此法律デ支出ノ出來ルヤウニ求メテ置キマシテ、サウシテマア一万五千圓位ゴザイマシタナラバ、唯今申上ゲマス五割増ノ計畫ニ對シマシテハ先ヅ宜カラウト考ヘテ居リマス、是ガ若シ又案外時勢ガ變リマシテ、採鑛冶金等ガ或ハ過剩ニナッテ來タ、斯ウ云フコトモ萬一ノ想像モ出來ルノデアリマスカラ、其場合ニ於キマシテハ無論此支出ヲ止メル、經常費ノ支出ヲ止メルト云フコトモ出來ル、其爲ニ實ハ當分ノ内ト致シテ置キマシタヤウナ譯デ、一體ニ國運ノ發展ト共ニ是ガ殖エテ行ク、並行シテ行ク形勢モアリマスガ、大學ノ一體ノ會計ノ出來方ガ成ルベク決定シタ金デ、其範圍デヤッテ行クト云フ精神ニナッテ居ルノデアリマスカラ、餘儀ナク伸縮自在ノ爲ニ當分ノ内ト云フコトニ致シテ置イタノデアリマス、其法律ノ結果ト致シマシテ、免二角一万五千圓ヨリハ、經常費ハ、此計畫ノ下ニ殖エルコトハナイト御考ヘ下サイマシテ宜シウゴザイマス

○男爵高木兼寛君 私が第一御尋シタイノハ、此工科大学卒業生ノ需要ガ多イト云フ御説明デアッタノデアリマスガ、採鑛冶金ニ限ルノデスカ、マダ其外ニモアルノデスカ、應用化學ト云フ御話ガアッタガ、ソレニ對シテ年々ノ需要ニ對スル學生ト云フモノハ今日ドノ位ヅ、出來テ居ルノデアリマスガ、ソレガ再來年ノ分マデ不足ヲ告ゲルト云フコトニナッテ居ルノデアリマスガ、ソコヲ豫メ伺ヒタイと思ヒマス、ソレカラ次ニ伺ヒタイと思ヒマスノハ、外ニモ工科大学ガアル譯ナノデスカ、若シ需要ガ多クレバ各大學ニモ同様ノ支出ヲ爲サレテ然ルベキデアリサウナモノデアアルノニ、東京京都ニ限ッテ幾分ノ變更ヲ爲サルコトニナリマシタノハ何カ理由ガアルコトデアリマスカト云フコトデゴザイマス

○政府委員(田所美治君) 工科ノ數ハ御承知ノ通り設備ガ大分要リマスノデ、卒業生ト云フモノハ誠ニ少イノデアリマス、採鑛冶金デ例ヘバ申上ゲマスト採鑛科ハ僅々二十名、冶金科ハ十二名デゴザイマス、東京デ二十二名出ル譯デアリマス、ソレガ悉ク……其内ニハ一二名ノ缺員ハアル年モゴザイマセウガ、免二角三十二名ニナッテ居リマス

○福原鐵二郎君 採鑛デスカ

○政府委員(田所美治君) 採鑛ト冶金デ、採鑛ハ二十名、冶金ハ十二名、京都ガソレニ對シ採鑛冶金科ト云ウテ一ツニナッテ居リマス、ソレガ十八名デゴザイマス、年々卒業生ト云フモノハ數ハ矢張りソレダケ出ル譯ニナル筈ニナッテ居リマス、應用科ノ方ヲ申シマスト東京ガ二十名、京都ガ十六名、京都ハ工業化學ト云フ名ニナッテ居リマスガ、同ジモノデアリマス、其他ニ唯今卒業生ヲ供給シテ居リマスノハ九州大學、是ガ採鑛科ガ十五名、冶金科ガ九名、二十四名ヲ九州カラ出シテ居リマス、ソレカラ應用化學ノ方デ九州ガ十四名出シテ居リマス、合セマスレバ採鑛冶金科、應用化學科ダケヲ申上ゲマ

スルト、先ホド百二十九名ト申上ゲマシタガ、百二十名内外年々出ル譯デアリマス、ソレニ對シテ少シ序ニ申上ゲテ置キマスガ、今度増シマスノガ東京ノ採鑛ノ方ガ十二名、冶金ガ八名、二名増シマス、三十二名ノ現籍ニ對シマシテ二十名増ス譯ニナッテ居リマス、ソレカラ京都ガ十八名ニ對シマシテ採鑛冶金合併シテ居リマスカラ、ソレニ對シテ九名即チ半數、ソレカラ應用化學ガ東京ノ二十名ニ對シマシテ十名、京都ノ十六名ニ對シマシテ八名、大體五割増ト云フコトヲ先ホド申シマシタ、此外ニ九州ノ方ハ特別會計法ノ豫算デ定メル所ノ政府支出金ニナッテ居リマスカラ、別ニ此法律ヲ要シマセヌノデ、豫算デ求メテ居ルノデアリマスガ、矢張り九州ヘモ高木男ノ御尋ノ意味ト同シ施設ヲ致シマシテ、九州ヘモ擴張スル考デゴザイマス、九州ヘハ採鑛冶金ニ對シマシテ、採鑛ハ五名、冶金ハ七名、十二名増スコトニナッテ居リマス、二十四名ノ所ニ十二名増スコトニナッテ居リマス、應用化學ノ方モ九州ハ十四名現員ガゴザイマスガ、先ヅ應用化學科ハ九州ノ方ニハ今度ハ増員ヲ致シマセズシテ東北大學……仙臺ノ方ニハ豫テカラ應用化學ヲ新設スル計畫ニナッテ居リマス、是ハ現ニ此豫算ニ載ッテ出テ居ルト云フ譯デ、三大學ニ對シテ京都東京ガ兩學科九州東北ニハ一學科ヅ、増員ヲ求ムルト云フノデ

○男爵高木兼寛君 東北ノ方ハドレニアリマス、採鑛冶金ト云フ學科ニナッテ居リマスカ

○政府委員(田所美治君) 東北ノ方ヘ採鑛冶金學科デハゴザイマセヌ應用化學科ヲ新設スルコトニナッテ居リマス二十九名ダケ……

○男爵高木兼寛君 東北帝國大學ノ中ニハ採鑛冶金ハ全クナカッタノデアリマスガ、私が前ニ參ッテ觀タトキニハアスコデモ矢張りシテ居ッタカノ如ク記憶シテ居リマスガ、全ク私ノ記憶違ヒデゴザイマスガ

○政府委員(松浦鎮次郎君) 唯今高木男爵ノ御尋ニ對シ私カラ御答ヲ致シマス、仙臺東北大學ニハ御承知ノ通り附屬ノ專門科ト云フモノガアリマス、是ハ以前仙臺ニ獨立ノ高木工業學校ト云フモノガ數年前ニ附屬專門部トシテ經營ヲ致シテ居リマス、其方ニハ採鑛冶金學科ト云フモノガアッタノデアリマス、アリマシタガ、是ハ其少シ離レマシテ秋田ニ特ニ採鑛冶金學科ダケヲ設ケテアリマシテ、鑛山專門學校ト云フモノガゴザイマス、此方ハ設備ガ餘ホド十分デゴザイマスカラ其方ヘ合併ヲ致シマシテ仙臺ノ附屬ノ工業專門部デハ採鑛冶金學科ハ廢メタノデゴザイマス、是ハ廢メタト申シマスノハ詰リ秋田鑛山專門學校ガ寧ロ設備ガ十分デアリマスカラ其方ヘ合併ヲ致シタノデアリマシテ、今日デハ仙臺ノ方ニハ採鑛冶金學科ハ附屬專門部ハナクナッテ譯デアリマス、サウシテ此大學ノ本體デアリマス仙臺ニアリマス理科大學ニハ今マデ採鑛冶金學科ハアリマセヌ、今度新タニ應用化學科ト云フモノヲ設ケマシテ是カラ二十名ノ學生ヲ收容シタイト云フノデ、此點カラ段々ニ工藝的ノ學科ヲ仙臺大學デモ段々増設ヲシタイト云フノデゴザイマシテ、其手始メトシテ此案ヲ提出イタシマシタノデアリマス

○男爵高木兼寛君 秋田鑛山專門學校ニ於ケル採鑛冶金學科ノ生徒ハドノ位ヅ、出來上ルヤウニナッテ居リマス

○政府委員(松浦鎮次郎君) 秋田鑛山專門學校デハ六十名……採鑛ト冶金トデ大凡六十名ヅ、出テ居リマス……六十名宛デハアリマセヌ兩方合セテ六十名

○男爵高木兼寛君 アスコニハ應用化學ハナイノデアリマス

○政府委員(松浦鎮次郎君) 左様デゴザイマス、採鑛、冶金ダケ……

○男爵高木兼寛君 尙ホ採鑛冶金學ヲ修メテ卒業者ガ需メニ應ジ得ルヤウナ現在豫想シテ居ル箇所ハ大學ヲ除クノ外幾箇所アルノデアリマス

○政府委員(松浦鎮次郎君) 唯今申上ゲマシタ専門學校程度ノ學校デアリマス、秋田鑛山學校ノ外ニ尙ホ大阪高等工業學校ニ於キマシテモ採鑛冶金ヲ置イテ居リマス、ソレカラ熊本高等工業學校ニ於キマシテモ採鑛冶金學科ガ今日アリマス、文部省直轄ノ専門學校ト致シマシテハ此二校デゴザイマス、其他尙ホ私立ノモノハ例ヘバ九州ニ鑛山専門學校ガアリマス、斯ウ云フ所ニハ採鑛冶金ガアリマス、尙ホ早稻田大學ナドニモ採鑛冶金學科ガゴザイマス、文部省直轄ノ専門學校ト致シマシテハ唯今申上ゲマシタ通りデアリマス

○伯爵萬里小路通房君 私ハチヨット伺ヒマス、此東京大學ノ本年二十一萬、二十二萬ナガシ、是ハ重モナル費途ト云フヤウナコトハ工科大學ノ擴張費ニ違ヒアリマセヌガ、重モナルモノハドウ云フモノニ使途ガナルノデアリマス

○政府委員(田所美治君) 二十一萬圓ノ方ヲ申上ゲマスト東京ノ方デゴザイマスガ建築費ニ十二萬二千二百圓、ソレニ對シテ設備費トシテ器具器械ガ大分生徒ガ増員ニナリマスカラ要リマス、ソレニ七萬一千、ソレカラ東京ノ採鑛冶金應用化學兩方ヲ籠ツテ居リマス、此建築ハ實ハ大學ハ御覽ノ通り此頃ハ煉瓦造デ永久造リヲヤツテ居リマスガ、此増設ニ對シマシテハドウモ先ホ申上ゲマサウニ臨時施設デゴザイマスカラ、成ルベク廉イ計畫ヲ立デマシテ木造ニ致シマシテ、マ「バラック」デモゴザイマセヌガ、兎角大學現在ノ煉瓦ノ施設ニ對シテ半永久ノヤウナ木造デゴザイマス、成ルベクマア時局ノ急ニ對シマシテ急ニ一ツ養成スル、斯ウ云フ方法ヲ執リマシテ十二萬圓……京都ノ建築費七萬八千八百四十圓バカリ、之ニ對シテ設備費ガ四萬圓バカリ、ソレニ對シマシテ此六年度ニハサウデゴザイマス、經常費ハ此法律案ハ七年度以後ノコトニナツテ居リマス、六年度ノ二十一萬圓ト云フ内ニハ此六年度ノ助教授講師等ノ手當、サウ云フモノガ這入テ居リマス、ソレハ東京九千二百圓、京都ガ三萬圓バカリ合シテ居リマス、右ニテ二十一萬ナガシニ、十二萬ナガシ……

○伯爵萬里小路通房君 ソレカラ今御質問ガアリマシタ東北ノ分、之ニ當分ノ内トアリマス、當分ノ内ト書イテゴザイマスノハドレ程ト云フ今御説明ガアリマシタガ、ハッキリ決メラレタ金デゴザイマス、或ハ法律トシテ當分ノ内何ミト云フコトガ是マデモアルコトデアリマス、私ハ一向不案内デゴザイマスカラ伺ヒマス

○政府委員(田所美治君) 當分ノ内ヲ入レマシタ注意ハ先ホド御答ヘ申シタ積リデゴザイマスガ、法律ニ當分ノ内ト云フノ……勅令ヤ省令ナドニ於キマシテハ時々使ツテ居リマス、詰リ年度ヲ限ルコトモ出來マセズ、向ウ十箇年トカ五年トカ限ツテ置キマシテモ、或ハソレハマア何時カ不用ニナルカモ知レマセヌ、サウスレバ此支出ハ止メテ仕舞ヒマス、又はレ以上擴張ヲ要スルカモ知レマセヌ、唯今ノ所デハ五割増ノ計畫ヲ立デマシテ、サウシテ内部ヲ融通ヲ致シマスルヤウニシテ、其以外ニ一萬五千圓ノ範圍デ求メテ置ケバ宜カラウ、即チ六年度ノ經常部デ申上ゲマシタ通りデ、ソレガ七年度八年度ニ完

成イタシマスカラ、七年度ニナリマシテ又多少増額ヲ求メテ八年度ニナリマシテ僅デモ教課ガ殖エテ行キマスカラ大分教授モ助手モ増シマスガ、一萬五千圓位デ當分ヤレマス、此社會ノ需用ト相待ツテ緩急ノ實ヲ舉ゲルコトノ都合ニ宜カラウト云フコトデ、實ハ年度ヲ越エズ拵ヘル譯デアリマス

○福原鐵二郎君 擴張ノ仕事ハ將來大正八年度デ完成スルノデアリマスガ、サウスレバ大正七年度ニ幾ラ、八年度ニ幾ラト云フコトノ計算ハ出ル譯デアリマスガ、當分ノ中ト書イテ置カヌケレバナラヌデアリマス、モウ少シ分ルヤウニ説明ガ出來マセヌカ

○政府委員(田所美治君) 此法律ヲ年々年度ニ限ツテ書イテ行クト云フコトモ一ツノ書キ方デゴザイマスガ、此應用化學ト採鑛冶金ニ付キマシテハ一括シマシテ臨時部デモウ此六年度ニ完成スルコトニ一纏メニシテ、實ハ木造デ速成ヲ期スルト云フコトデヤリマシテ、又其増員ノ經費ニ對シマシテハ向ウ三年度ニ完成ノ付クマデヲ見計ツテ其極限ノ一萬五千圓以内ト斯ウ云フヤウナ目安ヲ規定イタシタ爲ニ、大正七年度ニ何ボ八年度ニ何ボ九年度以後ハ何ボト云フコトニ致シマセヌデ、完成ノ時ヲ極限ノ所トシテ一萬五千圓、ソレニ高ガ僅カ一萬五千圓デゴザイマスカラ、若シ年度ニ別々ニスルト東京ハ七年度ハ四千九百五十圓、八年度ハ八百圓トナツテ居リマス、京都ハ八年度ハ五千七百圓、八年度ハ五千六十圓ト云フヤウニ掲ゲル譯デアリマスガ、概括イタシマシテ兩方トモ一萬五千圓以内ト云フコトデ法律ヲ御議決ヲ願フテ置キマスレバ、ソレニ對シマシテ其範圍内デ豫算ハヤツテ行クト云フ便利ノ爲ニ最多額ノ範圍止メマシタ譯デアリマス

○福原鐵二郎君 サウスルト是ハ「時局ニ關シ」ト前ニ書イテアルガ、或ル年ニナルト又縮少スルカモ知レナイ、斯ウ云フ意味モ這入ツテ居リマス

○政府委員(田所美治君) マアサウ譯デゴザイマス、詰リ時局ノ爲ニ非常ニ膨張ヲシテ來タ、ソレガ進歩ニ伴ハヌト云フコトハ非常ニ遺憾デアリマスカラ、實ハ急設ニ臨時擴張ヲ致ス譯デアリマス、大學全體ノ一體ノ擴張ト云フコトニ付キマシテモ色々戰後ニ互リマシテ問題モアラウト存ズルノデアリマス、此案ニ付キマシテノ動機ハ現在時局ニ對スル急務ニ關係ガアルノデアリマスカラ、若シ是ガ永遠ニ互リマスト云フト戰後ニ互ル全體ノ經費ノ中デゴザイマスレバ、特別會計法ノ今日ノ規定ノ精神カラ申シマスレバ金額ヲ百三十六萬圓ノモノヲ之ヲ百三十七萬圓ト云フコトニシテ置カヌケレバナラヌデアリマスカラ、丁度今福原サンカラ御尋ノ通り將來ニ對シマシテハ或ハ此部分ニ對シマシテハ縮少スル場合モ起ツテ來ヤウカト云フコトガ萬ナイト云フコトハ申上ゲ兼ネルノデアリマス、ソナナコトヲ豫期シマシテハ全ク一方ノ法律ニ對シマシテハ臨時ノコトニ致シマシテ出シマシタ譯デアリマス

○男爵高木兼寛君 唯今ノ所デアリマスレバ此東京帝國大學ニ於テハ二十一萬千七百四十圓ト云フモノヲ此年度ニ消費シ終ルノデゴザイマス、續イテ京都モサウデゴザイマス

○政府委員(田所美治君) 其通りデアリマス、直チニ建築ニ著手イタシマシテ本年中心……若クハ本年度中心ニ完成イタシマス、九月カラ直グ學生ヲ入レマス積リデアリマス

○委員長(侯爵德川賴倫君) 政府委員ニ御尋フ致シマスガ今時局ニ付キマシテ希

望者が多く又需用モ多イト云フコトデ、時局前ト今日トドノ位希望者ノ數ガ違ヒマスカ
○政府委員(田所美治君) 是ハ先程專門局長カラ高木男爵ノ御尋ニ御答ヲ致シマシ
タノハ廣ク專門部ニ涉リマシテ、專門學校等ニ涉リコトデアリマスガ此大學……此案
ニ付テコトヲ申上ケマスト大學ハ御承知ノ通り高等學校ノ卒業生ヲ入レルコトニナッテ
居リマス、高等學校デハ一部二部三部アリマシテ、一部ノ方ガ工科ニ參ル譯デアリマ
ス……理工科ニ二部ノ方デハ應用化學ニ參リマス者モ採鑛冶金ニ參リマス者モ電氣器
械等ニ參ル者モアル、多少ノ時間ノアル學科ニ付テハ區別ヲ致シテ居リマスガ、大體同
ジ其措置ノ下ニ一般工科ノ準備ヲ致シテ大學ニ這入ッテ參リマス、這入ッテ參リマス時
分ニハ、東京ナラ土木トカ器械トカ十箇所ニ分ッテ居リマス、其十分科ニ分ッテ希望イタ
シマス譯デアリマス、其需用供給ノ關係ヲ申上ケマスレバ御分デアラウト思ヒマスガ、應
用化學採鑛冶金ニ對シマシテハ倍數以上、何時モ申出ガ、高等學校ノ希望者ノ數、
即チ二十名ニ對シマシテ昨年ノ如キハ四十名以上アリマス、ソレハドウシテ入レテ居ルカ
ト云フト選抜試験ヲシテ入レマス、希望者ガアルニ拘ラズ二十名ハ淘汰シテ仕舞フ、アト
ノ二十名タケヲ入レテ四十名ノ中二十名ハ餘儀ナク希望ノ少イ例ヘバ造船、此項ハ造
船モ盛ンデ器械トカ造兵トカ土木トカ位ニ餘地ガアレバ其方ニ廻ハスト致シマシテ、自分
ノ第一希望ノ所ニハ這入レナイト云フ關係ニナッテ居リマス、ソレモ此器械電氣應用
化學採鑛冶金ナドハ年々、此數年來ハ殆ド積集シテ居リマスヤウナ譯デ、今度擴張ノ
二學科ニ對シマシテ倍數以上位ノ希望ガゴザイマスカラ、餘儀ナク選抜試験ヲ入レテ參
ルノデ、其他ハ外ノ科ニ入レテ居ル情況デアリマス、ソレガ需用ノ方カラ申上ケマスレバ諸
會社アタリデ明年ノ卒業生、明後年ノ卒業生マデ豫約ヲ致シテ居リマス、官民トモ、農
商務省アタリデモ產業調査ノ人ヲ得ラレメヌヤウナ情況デアアルノデアリマス

○男爵高木兼寛君 九月カラ生徒ヲ入レルニ間ニ合フヤウニ施設ヲ爲サルト云フガ、
誠ニ速ニ運ブヤウデアルガ、其施設ト云フモノハドンナモノデスカ、僅カ百日足ラズニ出來
ルト云フ仕事デアリマスカ

○政府委員(松浦鎮次郎君) 御尤ナ御尋デアリマスガ、實際ハ學生ヲ入レル前ニ必
要ナル建築ナリ設備ナリヲ完全イタスヤウニスレバツレガ本當デアリマスケレドモ、何分建
築ノコトデアリマスカラ、九月ニ出來上ルコトニハナラナイノデ、建築設備ノ出來上ラヌ
前ニ學生ヲ入ルト云フ姿ニナリマス、是ハ成ルベク早ク學生ヲ澤山養成イタシタイト云フ
趣意カラ致シマシテ、建築設備ハ十分ニ出來上リマセケレドモ、是ハ非常ナ無理ヲ致ス
ノデアリマスガ、或ハ廊下ノヤウナモノハ出來ルダケ利用イタシマシテ、實驗ナリ何ナリ設
備ヲ致シタイ、其他圖書室ナドニ使ッテ居ル室トカ標本室ニ使ッテ居リマス室ノ一部分ヲ
仕切り付ケテ實驗室ニ直スト云フヤウナ、多少無理ニ當リマスケレドモ、サウ云フ應急
手段ヲ講ジマシテ、取敢ズ學生等ハ九月カラ入レルト云フ計畫ヲ立ッタノデアリマス

○男爵高木兼寛君 了解イタシマシタ、尙ホ先刻ノ續キヲ御尋ネシテ見タイガ、今ハ
實業ノ發達ニ伴ヒ多數ノ應用化學者、採鑛冶金學者等ヲ要スル場合ニ臨ンデ、各所
ノ大學、各高等工業學校、其他私立ノ學校等ヨリ出ル人物ノ應用ト云フモノハ、ドウ
云フコトニ實際成行クモノデアリマスカ、其狀況ヲ伺ヒタイモノデアアル、何カ大學ヲ出タモ
ノ例ヘバ秋田ノ鑛山ノ專門學校ヲ出タ者ト、高等工業學校ヨリ出タ者ト、私立ノ學

校ヨリ出タ者ト區別シテ、之ヲ應用スルコトノ意味ニナルデスカ、乃至ハ一般ニ合ッ
テ大學出、高等學校出等ノ別ナク、ツレハ其業務ニ堪フルト云フ者ニナルノデアリマ
スカ、今日區別ナク採用サレテ居ル意味デアリマスガ、ソコヲ大體伺ヒマス

○政府委員(松浦鎮次郎君) 御答ヲ申上ケマスガ、唯今御話ノ如クニ此實業學科
ヲ修メマスルノニハ、自ラ程度ノ高低ガアリマシテ、或ハ帝國大學ノ大學程度ノ學校ヲ
出マス者モアリマスシ、又專門學校程度ノ學校ヲ出ル者モ……ドコカ何デスカ……

○男爵高木兼寛君 豫算總會ニ通告シテ順番ガ來タモノデアリマスカラ……

○政府委員(松浦鎮次郎君) ソレハ御答ハ後デ致シマス

○男爵高木兼寛君 ハイ

○伯爵萬里小路通房君 今ノ内ニチヨット伺ヒマスガ他ノ學校モ幾ラカ殖スト云フコト
ニナルノデスカ、其費額ト云フモノハ何トカ外デ豫算ヲ御求メニナルノデアリマスガ

○政府委員(田所美治君) 左様デゴザイマス、九州大學ノ方ヘ増員ヲ致シテ居リマス
ガ、ソレハ豫算ノ方ニ上ッテ居リマス、是ハ特別會計ノ方デ此東京ト京都ダケヲ設置イタ
シマシテ、完成シタ大學ト云フ意味デゴザイマス、東京ハ百二十六萬圓ト云フコトノ政
府支出金ガ決ッテ居ル、京都ハ八十二萬圓、九州、東北ハマダ創立後日ガ淺イカラ九
州ノ方ハ現ニ御承知ノ通りニ醫科ガ本デゴザイマシテ、ソレヘ工科ガ出來テ、東北ノ方ハ
マダ是ハ醫科、ソレヘ理工科ガ出來テ居リマシテ、マダ東京、京都ノ如ク完成シタモノニ
ナッテ居リマセヌノデ、ソレデ大學ノ特別會計ノ方ニモ其方ハ年々減リハ致シマセヌガ、増
シテ行ク方デ段々完成シテ行ク方デゴザイマスカラ、マダ永遠ニ互ル費額ト云フモノハ決ッ
テ居リマセヌ、幸ニソレニ豫算ダケツレハ……

○伯爵萬里小路通房君 二十一萬圓トカ十二萬トカ云フカラ外ハ決ッテ居ラヌノデ
スネ、或ハ決ッタモノガアリマスカ

○政府委員(田所美治君) 其基礎モ決ッテ居リマセヌ

○伯爵萬里小路通房君 幾ラデモ年々歲計ニ連レテ請求ニナルノデスカ

○委員長(侯爵德川賴倫君) 唯今ノ高木男爵ノ御質問ノ御答ヲ御願ヒシマセウ

○政府委員(松浦鎮次郎君) ソレハ續イテ御答ヘシマス、大學ヲ出マシタ者モアル、
或ハ專門學校程度ノ學校ヲ出タ者モアル、是ガ等シク今日ノ狀況デ申シマス、世ノ中
カラ需要サレテ調ハユル賣口ガ宜シイ、斯ウ云フ譯ニナッテ居リマスガ、是ハ大學ヲ出マシ
タ者ト專門學校ヲ出マシタ者トノ間ニハ、自ラ學問ノ素養ノ違ヒモアル譯デアリマシテ、
大學ヲ出マシタ者ハ一般カラ申シマスレバ素養ノ深イダケ初メノ位置ハ低クテモ、段々ニ
發達シテ參ル望ミガ最も多イデアリマスカラ、專門學校ヲ出マシタ者ハ之ニ較ベルト、一
般論デハアリマスケレドモ、稍、素養ガ低イダケニ先キヘズツト仰ビテ行ク關係ハ大學卒業
者程ニ參ラヌカト思ヒマス、ソレデ御話ノ就職シマスルニ最初ハ殆ド同ジコトヲ致スヤウナ
仕事ヲ致シテ居ルト云フヤウナ場合モアリマスルシ、サウ致シマシテモ先キヘ自ラ大學ヲ卒
業シタ者ハ伸ビテ行ッテ、上ノ方ノ主要ナ位置ニ早ク就クト云フコトニナル、ソレデ自ラ大
學程度ノ學校ヲ出マシタ者ト專門學校ヲ出マシタ者トハ違ヒマスガ、位置ガ自ラ分レテ
居リマシテ、一方ノ方ハ主ナル位置ニ就ク、他ノ方ハ之ト較ベテ稍、下ノ位置ニ就クト云
フヤウナコトニナル譯デアリマス、尤モ人ニ依リマシテハ非常ニ優レタ者デアリマス、卒業

後何年カ經ツト入亂レテ、或ハ專門學校卒業者デ大學卒業者ヲ使フト云フヤウナ非常ニ高イ位置ニ行ク者モ無論アリマスガ、一般カラ申シマスレバ自ラ其執ル職務、就キマス位置ニ稍高低ガアル、ツレハ高イ方ノ位置モ需要ガアルガ、低イ方ノ位置モ需要ガアルカラ、雙方共ニ自ラ利用サレテ居ル、需要ニ適應スル仕事ヲ得ルト云フ状態ニナッテ居ル、斯ウ云フ譯テ大體申上ケマスレバ、サウ云フ次第デアリマス

○男爵高木兼寛君 先刻承ハル積リデアリマスガ、其數ヲ承ハラナカッタと思ヒマスガ、例ヘバ應用化學ノ卒業生、採鑛冶金科ノ卒業生、自ラ稱シ得ルヤウナモノガ、官私トモ合セテ年々今日マデノ位人數ガ居ルモノデアリマスガ

○政府委員(松浦鎮次郎君) 年々出マスル數デスカ

○男爵高木兼寛君 ハイ

○政府委員(松浦鎮次郎君) チョット計算シマスレバ直ク分リマスガ……

○男爵高木兼寛君 ツレデヤ後デ願ヒマス、モウ一ツ序ニ伺ヒマスガ採鑛冶金又ハ應用化學ニ從事スルモノニシテ今日マデニ死亡シタ者ノ統計表ハ未ダ御府ヘニナッテコトハゴザイマセヌカ、若シ出來テ居リマスルナラバ、ツレハ卒業後凡ソ何年間位事業ニ就イテ死亡シタト云フコトガ分ッテ居リマスガ

○政府委員(松浦鎮次郎君) 何レ取調ベマシテ……

○湯淺倉平君 此法案ノ性質ニ付キマシテチョット伺ヒタイと思ヒマス、此冒頭ニ「時局ニ關シ」ト云フコトガゴザイマスルノデ、是ガ發布サレマシタ上デハ時局ノ終了ト同時ニ法律ノ効力ヲ失フト云フコトニナルヤウデゴザイマスガ、先刻來ノ御説明ヲ伺ヒマス、一面ニハ又大正八年度ニ此擴張ガ完成ヲ致スト、サウ致シマスルト云フト、此法案ノ後段ノ大正七年度以後當分ノ内毎年度各金一万五千圓以內ノ兩帝國大學ノ特別會計ニ繰入レルト云フコトハ、當然ナクナッテ參ルト斯ウ云フコトニナリマスデアリマセウカ、詰リ此法律ハ「當分ノ内」ト云フ文字デ法律ノ存續期間ガ限定サレテ居ル、斯様ニ解セラレマスガ、サウ致シマスルト工科大學ノ擴張ト云フコトガ濟ンデシマヘバ別ニ此法律ヲ廢止若クハ改正スルト云フコトハ無クツデモ、自然ニイツノ間ニカ消エテシマウ、斯ウ云フコトニナルデアリマスガ、其邊ヲ一ツ伺ヒタイ

○政府委員(田所美治君) 御尤ナ御尋デアリマスガ、此臨時費ノ二十一萬圓ノ支出ト云フモノガ大正六年度デ、此法律ノ結果繰入レルコトニナルデアリマスガ、臨時費ノ關係ト云フモノハ、今年度限りデ效力ガ無クナリマスルカラ、經常費ノ關係ヲ當分ノ間……限定セザル年度ノ間、其完成シマシタモノヲ續ケテ參リマスル間、一万五千圓以內ダケハ繰入レテ貰フ、斯ウ云フコトニナッテ居リマスガ、一方ニ豫算デ政府ガ繰入レル間、繰入ヲ求メテ行ク間ト云フモノハ此法律ノ效力ガ繼續スル譯ナノデ、時局ニ關シテ……無論工科大學ノ擴張ヲ致シマス動機ハ時局ニ關スルコトガ直接ノ動機デ、其故デアリマスガ、戦局ガ濟ミマシタナラバ全體ガ要ラナクナリハシナイカ、其方ニ拘泥シテ考ヘマスツサウ云フ風ニモ思ハレマスガ、擴張イタシマスガ爲ノ臨時費ハ即チ六年度デ濟ンデシマヒマスノデ、七年度以後ハ、即チ八年度ニ完成シマシタモノヲ尙ホ當分續ケテ行キマス間ハ、此法律ノ適用ヲ續ケテ行キマシテ、一万五千圓以內ノ繰入ヲ續ケルト云フコトハ續ク譯ナノデアリマス、實際ノ豫測ヲ申上ケマスレバ、工科大學ノ二科ニ限リマセ

ズ全體ノ事柄ニ付テ戰時ヨリ戰後ニ互リマシテ……此特別議會ニ對シマシテハ是ヨリ外ニ求メテハゴザイマセヌケレドモ、元來東京大學ノ百二十六萬圓京都大學ノ八十二萬圓ト云フコトモ數年若クハモットツレヨリ前ノ極メデゴザイマシテ、今日以後ノ學問ノ擴張進歩ヲ促シマス爲ニハ相當ノ計畫ヲ立テナケレバナラヌト考ヘテ居ルデアリマス、即チ此二ツノ科目ニ對シマシテハ急中ノ急ト認メマシテ、此特別議會ニ御求メテ致シタ譯ナノデアリマスガ、御承知ノ通り或ハ航空機ノ研究デゴザイマスツカ、色々最新ノ學術研究ニ對シマシテモ相當ニ大學ノ計畫モ立テナケレバナラヌト考ヘテ居ルデアリマスガ、此法律ダケノ形式及效力ノ御尋ネガアリマシタガ、自然ツレハ數年ノ中ニハ此法律モ整理ヲセラレマス時期モアラウト信ジマスデアリマス、此法律ノ協賛ヲ求メマシタ必要ハ時局カラ起ッテ參リマシテ、時局後ニモ尙ホ當分ノ内ハ必要ニ應ジマシテ一般會計カラ繰入レルダケノ權能ヲ與ヘテ置イテ戴キタイ、斯ウ云フ意味ニナルデアリマス

○湯淺倉平君 サウ致シマスルト「時局ニ關シ」ト云フノハ「唯工科大學ノ擴張ヲ爲ス」ト云フコトダケニ關係ヲ致シテ居ルルト解シテ宜シウゴザイマスガ、尙ホ此一万五千圓以內ノ金ヲ毎年度一般會計ヨリ特別會計ニ繰入レルト云フ事柄ハ矢張り工科大學ノ中ノ採鑛冶金科ノ擴張ニ伴フ經費ニ指定サレタモノデアツテ、其以外ノ費途ニ當テラレルト云フコトハナイモノト解シテ宜シウゴザイマスガ

○政府委員(田所美治君) 時局ニ關シ擴張ヲ爲スノ費用……時局ト云フ言葉モ實ニ是ハ曖昧ナ言葉デゴザイマシテ、戰ガ濟ムバ時局ガ濟ムトモ申上ケ兼ネマスシ、戰ヒ前モ時局 戰ヒ中モ時局、甚ダウモ當分ノ内ト云フヤウナ譯デアリマスガ、係リハ矢張り時局ニ關シテ二科ノ擴張ヲスル、工科ノ擴張ヲスルト、其意味ニ係テ居リマス、ト云フノハ此法律ノ目的ハ一般ノ會計法デ限定サレテ居リマス爲ニ一文モツレヨリ外出セヌモノデアリマスガ、時局ノ關係デナクツデモ、此以外ニ即チ第二ノ案ニアリマス京都大學ノ火災ノ如キモ、是ハ時局關係デハアリマセヌガ、矢張り特別ノ御協賛ヲ御求メシテ居ルヤウナ譯デゴザイマスガ、ツレデ時局關係ノコトハ、此法律ノ範圍內ダケノ目的デゴザイマシテ、此設備費モ應用化學ヲ採鑛冶金、此目的デゴザイマス、經常費ノ一万五千圓モ其ニ對スル諸教授講師等ノ俸給手當給料ノヤウナモノニナッテ居リマスノデ、他ノ科目ニハ用ヒマセヌ

○湯淺倉平君 「時局ニ關シ」ト云フ文字ハ、法案提出ノ理由ヲ法案ノ中ニ顯ハシタ文字ノヤウニ見受ケラレマスガ、斯様ナ文字ハ法律ノ條文ノ上ニ顯ハレナクテモ宜ササウニ考ヘマスガ、今直チニ之ヲ修正スルノ考ヲ以テ御尋スル譯デアリマセヌケレドモ、別段ニ此文字ガ必要ト云フ御見込ハアリマセヌカ

○政府委員(田所美治君) 必要ニ必要ト云フ御尋ニ對シマシテハ必要ト御答スルヨリ外ハナイノデゴザイマスガ、是ハドウカ御置キヲ願ヒタウゴザイマスガ、京都ノ大學ノ方ノ第二ノ案ニナッテ居リマスノハ、目的ヲ書イテゴザイマスノデ、火災復舊ノ費用ニ充テル爲ト斯ウ云フ風ニナッテ居リマスノデ、サウ致シマセヌト、特別會計法ノ限定ノ金額ニ對シマシテ、法律ハ其限定ノ範圍デ行クコトヲ豫測シテ居ル、其上ニ免ニ角特別ノ支出ヲ致スノデゴザイマスガ、法律ノ内容ノ中ニ目的ノ限定サレテ居ルコトヲ明カニ示シテ置ク方ガ宜カラウト云フノデ、實ハ兩案共ニ目的ガ書イテゴザイマス、説明ニ致シマスレバ

分ルノデゴザイマスケレドモ、法律ノ一般ノ規定ニ對シマシテモ相當ノ文字ヲ用ヒマシテ、目的ヲ限定スル方ガハッキリ致サウト斯ナ考テ兩案トモ目的ヲ實ハ記入イタシテ居ルヤウナ次第デゴザイマス

○湯淺倉平君 使途ヲ限定スル爲ニ目的ヲ書キ現ハシテ居ルト云フコトニ付キマシテハ、別段意見ヲ有テ居ル譯デハゴザイマセヌガ、時局ニ關シト云フ文字ガアリマス爲ニ、時局終了ト同時ニ毎年度ノ一般會計ヨリ特別會計ニ繰入レルト云フ事柄ガ、時局終了ト同時ニ此法律ノ存續ヲ失フ、斯ウ云フ結論ニナリハシナイカト存シマスルガ、又若シコレガ當初ヨリ政府ノ豫期セラレタ事柄デアリマスルナラバ、ソレデモ差支ナイコトデアラウト存シマスルガ、此案ガ法律トナリマシタ曉ニ、既ニ何時マデ存續スル、何時消滅スルト云フ點ハ甚ダハッキリ致シマセヌ、唯政府ハ繰入ヲ見合セタ時ハ、即チ此法律ノ消滅シタ時機ニナル、斯ウ云フ御説明ハ聊カ物足ラヌヤウナ感シガ致シマスルガ、ソレデモ其邊ヲ明カニシタイト存シマシテ御尋ヲ致シマシタ次第デゴザイマス

○政府委員(松浦鎮次郎君) 唯今湯淺君カラノ此法文ノ書方ノ趣旨ニ付テノ御尋デアリマシタガ、誠ニ御尤モノ御尋デアリマスルガ、實ハ先刻次官ノ説明ノアリマシタヤウニ、元來ハ此兩大學ノ支出金ハ法律ヲ以テ定額ヲ決メテ居ルノデアリマシテ、其定額以外ニハ一厘一毛モ政府カラ支出ヲ致スコトが出来ナイ、斯ウ云フマアコトガ原則ニナツテ居ルノデアリマス、然ルニ今回ノ此歐洲戰亂、ソレカラソレノ影響ニ依リマシテ、我國ニ工業ノ勃興ヲ來タシタト云フヤウナ事柄カラ、特ニ通常ノ場合デナク、サウ云フ狀態ヲ生シタデアリマシテ、ソレカラ起テ來マス技術者ノ需要ヲ補充スル爲ニ、定額以外ニ特別ニ是ダケノ支出ヲ致サウ、斯ウ云フ譯デアリマシテ、是ハ其定額ヲ決メテ法律ト相竝ンデ、單獨法律トシテ特ニ之ヲ發布シマシテ、ソレダケノ支出ヲ致サウト云フノデアリマシテ、全ク例外的ノモノデアリマス、然ラバ此法律ハ何時ナクナルノデアルカ、何時マデ續ケル積リデアルカト申シマス、明カニ何年何月マデ、何年度マデト云フ、其法律ノ效力ヲ失フ時期ヲ法律自身ニ既定スルコトハ甚ダ難イノデアリマス、ソレデモ先刻モ説明ガアリマシタ如ク、此時局ノ爲ニ技術者ニ對スル需用ト云フヤウナコトガ今後何時マデ續クモノデアルカ、此狀態ガ何年續キマスカ、或ハ戰爭デモ濟ンデ意外ニ其狀態ガ早ク變動シマシテ、モウソレ程餘計ノ學生ヲ出ス必要ガナイト云フヤウナコトガ、存外早ク……惡イ場合ヲ想像シマスレバ、來ナイコトモナイ、又戰爭ガ濟ミマシテモ、當分ノ間ハ却ッテサウ云フヤウナ勢ヲ、盛シナ狀況ヲ増シテ暫クノ間ハ此擴張計畫ヲ失張リ其儘存續シテ行カナケレバナラヌト云フヤウナコトガ起ルノデアリマス、ドウモ是ハ恐ラク何年經テタナラバ此狀態ガ變ズルデアラウカト云フヤウナコトヲ、唯今カラ限定致ス譯ニ參ラヌノデアリマスルカラ、法文トシテハ曖昧ニシタ、斯ウ云フノデアリマスルケレドモ、先ツ當分ノ間ト斯ウ云フコトニ今日カラ申シマスレバ致シ方……實ハ書方ニ困ツテ居ル譯ナンデアリマシテ、從ッテ詰リ何時カラ此法律ノ效力ガ消滅スルカト言ハバ、詰リ當分ト云フコトデアリマスルカラ何時ニナルカ分ラヌガ、其時ノ狀況ニ依ッテ更ニ法律ヲ改メルト云フ提案ヲ出ス時機マデハマア當分ト云フコトガ續クト云フ、斯ウ解釋ヲ願フ外ナイ、是ハ甚ダ不明曖昧ナヤウデアリマスルガ、ドウモ今日ノ所當分ト致シテ置ク外限定的ニ何時マデト云フコトヲ書ク

譯ニハ參リマセヌ、又「何年以後何万ヲ支出スルコトヲ得」ト言ヒマスル永久ノ二出ス譯ニナリマスルカ、必シモサウ云フ考ハ有ッテ居ラヌノデアリマスルカラ、ドウモ限定モ出來ズ、サウカト云フテ永久ニ是ダケノコトヲ致スト云フコトモ言ヘナイノデ、止ヲ得ズ當分ト云フコトニ致シタ次第デアリマス、此趣旨ヲ一ツ御了承ヲ願ヒタイ

○湯淺倉平君 尙ホ同ヒマスルガ、唯今マデノ御説明ハ能ク了解イタシマシタガ、後日探鑛冶金ノ方ハソレ程ノ多數ノ學生ヲ養成ノ必要ガナイ、併ナガラ工科大學ノ他ノ學科ニ於テ、或ハ電氣トカ機械トカ云フ方ノ學科ニ於テ一般會計ヨリ特別會計ニ繰延ベル必要ガ生ジマシタ場合ニ、唯此法文ノ正面カラ見マスレバ直チニ此法律其儘ニ適用シテ差支ナイヤウニ思ヘマスガ、サウ云フ際ニハ此法律ヲ御變更ニナル御見込デゴザイマセウカ

○政府委員(松浦鎮次郎君) 湯淺君ノ唯今ノ御尋ハ探鑛冶金ノ學科ハモウ擴張ノ必要ガナクナル、其代リニ外ノ學科ヲ擴張スル必要ガ起ツタト云フ時ニハ幸ヒ此法律ガアレバ探鑛冶金ノ方ハ消滅シタケレドモ、外ノ方ノ必要ガ起ツタト云フ場合ニ、直グニ此法律ヲ適用シテ擴張ヲスル、他ノ學科ノ擴張ニ充テルト云フコトガ此法文ノ解釋上出來ルカ、出來ヌカト云フ御尋デアリマスルガ、サウ云フ御尋ト了解イタシマシタガ、是ハ此法文デ申シマスレバ別ニ探鑛冶金ト限定イタシタコトハナイノデアリマシテ、苟クモ工科大學擴張ト云フコトデアリマスレバ、法文上ハ出來ヌコトハナカラウト解釋イタシテ居リマス、唯今ノ御話ノヤウニ……

○湯淺倉平君 先刻次官ヨリノ御答辯ニ依リマスルト、是ハ全然探鑛冶金及應用化學ノ擴張ノ爲ニ限定サレタモノデアッテ、其以外ノ目的ハ有タナイト云フヤウナ意味ニ了解イタシマシタガ、唯今ノ御答辯ニ依リマスルト、此法律ハ當分ノ間ト云フコトデ、大正七年度以後何年マデ存續スルカ期限ハ判明シテ居ラヌ規定デアル爲ニ、苟クモ工科大學ノ必要デアレバ此法律ヲ其儘用ヒテ差支ナイト云フ御見込ノヤウニ伺ヒマスルガ、多少其間ニ了解シ兼ねル點ガアルヤウニ思ヒマスル

○政府委員(田所美治君) 御尤ノ御質問デゴザイマスガ、私ノ申上ゲタ意味ハ此法律ノ眞實ノ目的ト、又其考ヲ申上ゲタノデアリマスガ、法文上ハ工科大學ノ擴張トアツテ應用化學及探鑛冶金ト限定シテナイモノデアリマスルカラ、説明デモナケレバ臨時費ノ二十一萬圓モ何ダカ分ラヌト云フノデアリマスルカラ、説明ト相伴ヒマシテ、此法律ヲ御解釋ヲ願フコトニ願ヒマシタ宜カラウト存ズルノデアリマス、今度此大學ノ擴張ト廣イ文字ヲ引張ッテ來テ居リマスガ、臨時費モ經常費モ、其中ニ入レテアリマシテモ、即チ探鑛冶金ト、應用化學デ、其外ヤリマスレバ、此費用ハ臨時費經常費トモニ相當ノ増額ヲ致サヌケレバナラヌノデアリマスガ、又今後時局ノ必要カラ、サウ云フ場合モ生ジテ來ルカモ知レマセヌガ、今年此特別議會ニ時局關係カラ請求シマシタ其範圍ハ探鑛冶金ト應用化學ニ止メテ、其臨時費ハ二十一萬圓餘、經常費トシテ一萬五千圓求メテアリマスノデ、内容ハ此二科ニ限リテ居リマス、他ニハ流用イタシマセヌ考デアリマス、又ソレハ出來ナイ積リデアリマス

○政府委員(松浦鎮次郎君) 私ハ先刻單ニ法文ノ解釋上ハ探鑛冶金ニ限ラズ外ノモノノ擴張ニ充テルト云フコトガ法文上絶體ニ出來ナイ意味ニナツテ居ルカト云フ御尋ニ

對シマシテ、ソレハ法文上ハ必シモ採鑛冶金ニ限ツテナイカラ、單純ニ法文ノ解釋トシテハ出來得ルト云フ御答ヲ致シマシタガ、併シ政府ノ考ハ……此提案ヲ致シマシタ趣旨トシテハ、採鑛冶金應用化學ノ擴張ト云フコトガ主ニナツテ居リマスノデ、之ヲ他ノ學科ニ流用シテ是ダケノ金ヲ使フコトヲ考ヘナイノデアリマス、私ノ申シ方ガ或ハ惡カッタト思ヒマスカラ此ニ訂正ヲ致シテ置キマス

○湯淺倉平君 御説明ハ了承イタシマシタガ、併シ例ヲ舉ゲテ申シマスルト、今回採鑛冶金及應用化學ノ方ノ擴張ノ爲ニ大正四年度ニ於テ東京ノ方デ十三萬圓餘、京都ノ方デ七萬八千八百圓ノ増築ガ出來ルコト、ナリマシタ、是ガ時局ガ終了スルト云フコトニナリマスレバ、採鑛冶金應用化學ト云フヤウナ風ノ學科ヨリモ、或ハ電氣トカ、機械トカ云フヤウナ方ノ需要ガ多クナルト云フヤウナコトモ全ク想像サレナイコトデモナカラウト思ヒマス、現在此歐羅巴ノ戰爭ノ爲ニ銅トカ、鐵トカ云フモノ、需要ガ非常ニ多クナツテ居ル、之ヲ採掘シ精鍊スルト云フ事業ガ、此時局ノ爲ニ急ニ勃興シテ居リマスカラ、サウ云フ方面ノ需要ガ非常ニ増シテ居リマスケレドモ、一朝媾和ト云フヤウナコトニナリマスレバ、サウ云フ方面ノ需要ハ或ハ減退スルカモ知レナイト思ハレマスシ、之ニ反シテ機械トカ、電氣ト云フモノガ、一面ニ於テ需要ガ多クナル、斯ウ云フコトニナリマスルト、増築サレタ建築物ハ明イテ來ル、採鑛冶金應用化學ノ爲ニ増築シタ建築ノ方ハソレダケノ必要ガナクナリ、一面ニ於テハ他ノ學校ノ方デ學生ノ養成ヲ多クスルト云フコトニナリマスレバ、忽チ其建築ハ他ノ學科ニ利用サレル、是當然ノコトデアラウト思ヒマス、サウシテ一方ニハ採鑛冶金應用化學ノ目的ノ爲ニ一般會計カラ一万五千圓特別會計ニ繰入レルト云フコトガ、當初ニ豫期セラレタル目的ノ如クデナクシテ、他ノ學校ノ方ニ必要ガ生ジテ來ル、斯ウ云フコトモ想像シテ見レバ、想像出來ナイコトデモアリマセヌ、サウ致シマスルト、是ト同様ニ又法律案ノ……法律ノ制定ガ必要デナイカト思ヒマス、然ルニ其場合ニハ特別ニ法律ノ制定ヲ要セズ直チニ此法律ヲ其儘適用スルコトガ出來ルコトデナイカト考ヘル、サウ致シマス、更ニ其場合ヲ考ヘテ見マス、採鑛冶金應用化學ト云フモノガ今六十名増員ニナルモノガ二十名ケラ井ニテ濟ム、然ルニ他ノ學科ニ於テ増員ガ必要デアルトスルト、一万五千圓ト云フ金ガ其方ノ目的ノ爲ニ使用サレテモ差支ナイヤウニ思ハレマスシ、其場合ニ其法律ヲ廢止シテ、新タニ之ト同ジヤウナ法律ヲ御制定ニナルト云フ、サウ云フコトニナリマスモノデゴザイマセウカ、サウデナク此法律ガアレバ此儘直チニ利用スル、斯ウ云フコトニナルノデゴザイマセウカ、元來此疑ヒガ起リマシタノハ時局ニ關シトカ、當分ノ内ト云フコトガアル爲ニ、其點ガ餘ホド判明ヲ闕イテ來テ居リハセヌカト、斯様ニ考ヘマス

○政府委員(田所美治君) 誠ニ御尤ノ御尋デゴザイマス、詰リ當分ノ内ト云フコトガ誠ニ曖昧ノコトデアアルガ爲ニ、サウ云フヤウナ御疑ヒガ起ル譯デアアルデアリマスガ、内容ノ精神ハ能ク御分リニナリマスヤウニ申上ゲタ積リデアリマスガ、此電氣トカ機械トカノ御尋ノ部分ノ擴張モ無論要スルデアリマスガ、今回ハ餘儀ナク斯様ナ程度ニ止メテ置クヤウナ譯デアリマスガ、本年ノ即チ之ニ伴ヒマスル計畫ト致シマシテ、電氣トカ機械トカ云フ部分ニ付キマシテハ專門學校ノ即チ豫算ノ協賛ヲ求メテゴザイマス、神奈川縣トカ廣島縣ニ新タニ專門學校ヲ設ケマシテ、サウシテ電氣機械ノ方ノ部面ヲ此所デ致シマスヤ

ウナ譯ニナツテ居リマス、大學ト雖モ無論マダ足ラヌデアリマスガ、今日ノ需要ノ上カラ見マシテ先ツ此二ツノ所デ時局ニ緊切ノモノト致シマシテアレバ宜カラウト云フ、斯ウ云フ意味デ限定ヲ致シマシタ爲ニ、此法律案ノ金額モ其ニ科ニ對シマスルコトニ限定ヲシマシタデアリマスガ、此臨時施設ハ減退シ、ソレカラ時勢ガ變換イタシマシテ、是ハ萬一ノ場合ト存ジマスガ、應用化學ガ要ラナクナルトカ、半分デ宜クナルトカ、或ハ採鑛冶金ガ半分デ宜クナルト云フコトハ今、今日マデノ所デハ多年ノ觀察ニ依ツテ段々下ルベキモノト想像イタスデアリマスガ、若シ其場合ニナツテ萬一ニモ之ヲ縮少シテ一万五千圓以內ノ金モ一文モ要ラナクナツタト云フ、斯ウ云フ場合ニハ外ニ此金ヲ利用ガ出來ハシナイカト云フ御尋デアリマスガ、ソレハ其通りニナリマス、其問題ヲ考ヘマス、サウ申上ゲネバナラヌデアリマスガ、此關係ハ時局カラ生出サレマシテ、時局ニ關シテ緊切擴張ヲナスガ爲ニ當分ノ内斯ウヤツデ置クト云フコトデ、時局終熄後ノ狀態ヲ見マシテ、尙ホ此儘デ繼續スルト云フコトガ必要トナツテ參リマスレバ、此一万五千圓ナルモノハ此規定カラ見マスレバ一般ノ方ニ載ツテ居リマス特別會計ノ百三十六萬圓ト云フモノニ追加ヲ致シマシテ、或ハ一万、或ハ一万五千ト云フモノニ對シテ追加ヲシテ永遠ノ策ヲ立テナケレバナラヌト云フコトニモナツテ參リマセウシ、或ハ他ノ科目ニ付キマシテ戰後ニ互リマシテ時局ノ今日ノ問題デナクテ、大體永遠ニ向ヒマシテ畫策ヲ立テル必要ガ生ジタ場合ニハ特別會計ノ百三十六萬圓ト云フモノニ對シテ相當ノ増額ヲ求メテ行ク計畫ヲ取ラナケレバナリマセヌト考ヘルデアリマス、當分ノ内ト云フコトハ何年ト云フコトガナイ爲ニ不明デアリマスガ、一万五千圓ト云フモノハ將來ニ向ヒマシテ考モ兩科ニ對シマス考デアリマシテ、外ニ對シマシテハ外ニ特別ノ計畫ヲ立テナケレバナラヌト考ヘテ居リマス

○石井省一郎君 唯今御話ハ大概分リマシタガ、少シ了解シ兼ネマスカラチヨット御尋ネ致シマスガ、此大正六年度ニ於テ二十一萬ナノ、ソレヲ東京帝國大學ノ方ニ、ソレカラ十二萬何千圓ヲ京都帝國大學ノ方ニ、是ハ皆六年度ノ仕事デゴザイマシテ、一万五千圓ト云フモノハ來年度ノ約束スルヤウナコトデ、隨分ソレデ當分ノ内約束スルコト云フコトニナツテ居リマスガ、ドウモ何ダカ了解ニ苦シムヤウナコトニ思ヒマスガ、ドウ解釋スレバ宜シイデアリマセウカ、斯ウ云フコトナラバ私ノ考デハ大正六年度ニソレダケノ金ヲ支出ニナリマスナラバ七年度ノ方ハ又七年度ノ時ニ御出シニナツタ時御渡シニナツタ宜シイヤウニ思ヒマスガ、今年限りノ金デモナイヤウデアリマス、來年度モ又出ルカモ知ラス、スレバ其時ニ御出シニナツテモ宜シイヤウニ思ヒマス、ソレダケノモノヲ前以テ御約束シナケレバナラヌト云フコトハドンナコトデアリマスガ

○政府委員(田所美治君) 御答イタシマス、此六年度ニ二十一萬圓ノ中ニハ先キニ申シマシタ通り建築費ト、設備費ト、其他此六年度ノ九月カラ生徒ヲ容レマシテ、サウシテ來年度四月マデニ要リマス經常費マデ這入ツテ居リマス、ソレカラ七年度以降ノ一万五千圓ト云フモノハ、全ク臨時費ハ本年度建築ガ完成スル譯デアリマスカラ、經常費ノ部分ダケデアリマス、是モ一万五千圓以內デアリマスカラ、一万五千圓ハ全ク經常費デアリマス、之ヲ今年御審議ヲ願ツデ置キマセヌト、本年容レマスノハ第一學年生ヲ此九月カラ入レマスノデ、來年ノ九月ニナリマス二十名這入ツテ參リマス、再來年二十名、假ニ二十名ト假定致シマス二年先ニハ六十名ニ殖ニテ來ル譯デアリマス、ソレ

ニ伴ヒマシテ助教、助手ノ類ガ要ルノデアリマス、其金額ヲ本年カラ出シテ置キマセヌト云フト、本年限りノ生徒ナラバ宜シウゴザイマスガ、來年、再來年ト云フモノデ初メテ此計畫ガ成立チ得ルノデアリマスカラ、離ルベカラザル臨時費ト關係ニナッテ居リマスカラ、二十一萬圓ノ中ニハ先程申シマシタ東京デハ九千ナナボト云フモノガ、其一万五千圓ト云フ來年度カラ求メマス經常費ノ分ニ這入ッテ居リマスノデ、來年度ニハ九千圓ハ要リマセヌノデ、四千九百圓バカリ殖シマスレバ餘裕ガ出來ル、再來年ニナリマシタナラハ八百圓、總計イタシマシテ一万五千圓以內御出シテ願フト云フコトニ致シマスレバ來年度分デ其範圍內ニ於テ豫算デ求メテ行クト云フコトニナリマス

○石井省一郎君 分リマシタガ、サウスルト二十一萬圓ト云フモノハ當分限リテ後ハ要シマセヌノデアリマスガ

○政府委員(田所美治君) 其通りデゴザイマス、一文モ要リマセヌ、此兩科ニ對シマシテハ……

○石井省一郎君 ヲレデ來年ノ御約束ヲナサラウト云フ譯デアリマスナ

○政府委員(田所美治君) 石井サンノ御尋ネニ御答ヲシテ置キマスガ、大正七年度ニ若シ御尋ネノヤウニ二年度年度デ、來年度ハ來年度デ求メレバ宜イデハナイカト云フコトデアリマスガ、一万五千圓以內ト云フモノヲ、兩大學ニ必要ノ金額ヲ求メマセヌト再來年度要リマス金額ヲ求メルコトハ數百圓デモ出セヌコトニナリマシタカラ、サウスルトニナリマスルカラ一括イタシマシテ完成イタシマスマデノ一万五千圓以內ノ範圍デツレ

ダケハ御許ヲ願ッテ居リマスケレドモ、豫算ノ方ハ本年度限リテ兩科ニ付キマシテハ必要ハゴザイマセヌ、臨時費ハ無論本年度限リテ建築モ皆完成イタス積デアリマス

○伯爵萬里小路通房君 チョット委員長ニ御尋ネシマスガ、今日御決シニナルノデアリマスガ、後ノ二案ハ餘リ質問ハナイカモ知レマセヌガ、如何デスカ

○委員長(侯爵德川賴倫君) 私ノ考デハ質問ダケニシテ置キマシテ時間ノ都合デ次ノ案ノ質問ヲ進メトラドウカト思ヒマスガ、ツレデ十二時近クモアリマスカラ、續キマシテ致シマスガ、ツレハ皆様ノ御希望次第デアリマス

○男爵高木兼寛君 此京都帝國大學臨時政府支出金ニ關スル法律案ノ説明ハ簡單カト思ヒマスガ、一應願ッテ置イテハドウデアリマスガ

(贊成「ト呼フ者アリ」)

○委員長(侯爵德川賴倫君) ツレデハ唯今ノ件ニ御質問モゴザイマセヌケレバ次ニ京都帝國大學臨時政府支出金ニ關スル法律案ノ方ニ移リマス、政府委員ノ御説明ヲ……

○政府委員(田所美治君) 火災復舊ノ費用ニ充テル爲ニ京都帝國大學ノ方ニ三萬圓ノ支出金ヲ要求イタシテ居リマス、ツレガ爲ニ此法律ノ規定ヲ御願ヒスル譯デアリマスガ、大臣ガ議場デ説明イタシマシタ通りニ、昨年ノ五月デゴザイマシタカ、京都ノ醫科大學ノ小兒科ノ教室ガ失火ヲ致シマシテ悉ク燒ケマシテ、十七萬圓バカリノ復舊費ヲ要スルヤウナ譯ニナッテ參ジタノデアリマス、當時失火ノ原因等モ出來得ルダケ取調ヲ致シマシテ、責任者モツレ……懲戒ニ處シマシテ其責任ヲ問ヒマシタヤウナ譯デアリマス、又昨

年來本年マデハ遺線ヲ致シマテ教授ニ差支ノナイヤウニ豫備金ノ支出ナド致シマシテ間ニ合シテ居リヤウナ譯デアリマスガ、何シロ小兒科教室一棟全部ト設備品大部分ガ

燒ケマシタ爲ニ十七萬二千二百二十七圓ト云フコトニナッテ居リマスガ、是ダケ位ノ費用ヲ要シマスルノデ、其中大學ノ方デ資金ノ繰入ノ出來ルダケハ繰入ヲ致シマシテ、其額ガ八萬四千五百四十一圓ヲ繰入レマシタ、幸ニ保險ニ付シテ居リマシタノデ、保險ノ收入ガ五萬五千五百八十六圓バカリゴザイマス、是等ヲ合シマシテ十三萬何千圓ト云フモノハ資金ノ收入ト保險ノ現金ノ收入ト得マシタ譯デアリマス、尙ホ其資金ガ京都大學ニ餘計ゴザイマスレバ差支ガゴザイマセヌガ、殆ド一文モゴザイマセヌヤウナ狀況デアリマスルガ爲ニ臨時支出金ト致シマシテ其殘リノ三萬圓ノ繰入ヲ願ヒタイ、斯ウ云フコトニナッテ居ルノデアリマス、是モ政府支出金ガ東京帝國大學ト同様デゴザイマス、八十二萬圓ト云フコトニ限定イタシテ居リマスガ爲ニ、ツレヨリ以上ノ金額ハ三萬圓デモ求メマスガ爲ニハ法律ノ規定ガ必要デゴザイマス、御審議ヲ願ヒマスヤウナ譯デアリマス

○石井省一郎君 保險ノ收入ハナンボ取レマシタノデスカ

○政府委員(田所美治君) 五萬五千五百八十六圓デアリマス、六萬九千圓バカリ保險ニ掛ッテ居リマシタガ、燒殘リノ基礎工事が大分ゴザイマシテ、差引カレマシテ五萬五千圓バカリノ保險收入ニナッテ居リマス、詳シク申上ゲマスルト今度ノ建築ノ部分ガ十三萬八千圓ノ内デ設備ノ大半ガ燒ケマシタカラツレガ三萬三千圓バカリ、合計シマシテ十七萬圓デアリマス

○石井省一郎君 御請求ハ三萬圓デスカ

○政府委員(田所美治君) サウス

○石井省一郎君 スルトアトノ殘リハドウナリマスガ、八萬幾ラ……

○政府委員(田所美治君) 八萬圓ハ大學ニ資金ヲ持ッテ居リマスカラ其内デ繰入ノ出來ルダケ致シマシテ、尙ホ足ラザルモノハ政府支出金ニ仰グコトニ致シテ居リマス、ドウシテモ補充ガ出來マセヌ爲ニ二萬圓バカリ支出金カラ補給シナケレバナラヌノデアリマス

○湯淺倉平君 繰入ニナリマシタノハ幾ラデ……

○政府委員(田所美治君) 十四萬圓餘、詳シク申上ゲマスルト保險收入ガ五萬五千五百八十六圓、資金ノ繰入ガ八萬四千五百四十一圓トナリマス

○委員長(侯爵德川賴倫君) 次ハドウ致シマスガ

○男爵高木兼寛君 簡單ニデモ御説明ヲ願ッテ置イタラ如何デセウ

○委員長(侯爵德川賴倫君) ツレデハ次ニ學校及圖書館特別會計資金ノ一部ヲ一般會計ニ繰入ルル件ニ關スル法律案

○政府委員(田所美治君) 大阪高等工業學校ヲ移轉イタシマシテ新築ヲ致サウト存スルノデアリマスルガ、此特別會計法ニハ學校圖書館ノ特別會計法ト云フモノガ出テ居リマスガ、ツレニハ資金ハ之ヲ費消スルコトヲ得ズト云フコトノ規定ガゴザイマス、資金ヲ縱令持ッテ居リマシテモ新築ニ之ヲ充テルヤウナコトガ出來ナイコトニナッテ居リマス、大學ノ特別會計ノ方デハツレガ出來ルコトニナッテ居リマスガ、此大學ノ特別會計法以外ニ學校及圖書館ノ特別會計法ハ別ノ法律ニナッテ居リマス、ツレハ資金ハ費消スルコトヲ得ズト斯ウ云フ規定ガアルノデ、ツレガ爲ニ一文デモ資金ハ使ヘマセヌ、斯ウ云フコトニナッテ居リマスガ、京都大學ノ場合ニ説明イタシマシタ通り大學ノ如キ場合ニ於テハ火

災ガアテ建物ヲ建テ、斯ウ云フ時分ニハ資金ノアルダケハソレヲ注ギ込シテ行クト云フコトガ出來ルノデアリマスガ、高等學校ニ付キマシテハソレガ出來ヌコトニナッテ居リマス、蓋シ資金ノ費消ヲ一層嚴重ニシテ蓄積ヲ計ラウト云フノガ當初ノ目的デアッタト思フノデアリマスガ、サウ云フ規定ガゴザイマスガ爲ニ此資金ヲ費消スルニ付キマシテハ特別ノ法律ノ御審議ヲ願フコトニナッタデアリマス、大阪高等工業學校ノ實際ノ狀況ヲ申上ゲマスルト、僅カ坪數ガ六千有餘坪デ、中之島ニ御承知ノ如クゴザイマスガ、繁華ノ中心デゴザイマシテ六千有餘坪ノ狹イ面積ヲ持テ居ルニ止ッテ居ルノデアリマス、東京ノ淺草ノ高等工業學校モア、云フ所ニアリマスガ、併シ是ハ坪數ニ於テモ一万二千坪ゴザイマシテ、大凡倍ニナッテ居リマス、其他新設ヲ致シマスル名古屋、或ハ將ニ新設セムトスル神奈川、廣島アタリニ於キマシテモ一万四千五百坪カラ五六千坪、乃至二万坪位ノ面積ヲ持ッテ居リマス、又ソレカラ計畫イタシテ居ルヤウナ場合デゴザイマス、六千坪ニ致シマシテハ高等ノ工業學校ト致シマシテハ極メテ狹隘ヲ感ジテ居ルノデアリマス、工業教育ガ目下擴張ヲ要スル場合ニ於キマシテ頗ル不便ヲ感ジテ居ルノデアリマス、殊ニ大阪ノヤウニ近時工業ノ中心トナリマシタ所ニ於キマシテ、二十年前ニ之ヲ創立イタシタ……建築イタシタデアリマスガ、其當時ノ面積ヲ保持イタシマシテ最早寸地モ剩サヌト云フヤウナ有様アゴザイマス、其二三建築ガ最早二十年ヲ經過イタシマシテ、腐朽ニ垂ント致シテ居ル部分モゴザイマスノデ、修繕ヲ致シマシテ木ニ石ヲ繼イタヤウナ形ヲシテ居ルノデアリマス、サウ云フ狀況デゴザイマシテ、段々御承知ノ如ク近來所謂景氣ガ良クナリマシテ、アノ邊ノ地價モ騰リマスルシ、是ガ需要者モアノ邊ノ繁華ノ中心ノ需用モ増シテ參リマシテ、アノ邊ノ時價ト云フモノガ恐ラク騰貴ヲ致シテ參ッテ譯ナノデアリマス、希望者モ二三申出ガアルト云フヤウナ譯デゴザイマシテ、今アノ地所ヲ賣却イタシマスレバ他ノ時ニ賣却イタシマスルヨリモ餘ホド有利ノ關係ニモナッテ來テ居ルヤウナ時デゴザイマス、一面デハ唯今申上ゲマスヤウナ新設ノ工業學校ト現在ノモノ、擴張ヲ致サヌトシテ居ル際ニ、相須チマシテ現在ノ土地ヲ競争ニ附シマシテ、最高額ノモノニ賣附ケマシテ、サウシテ他ノ聊カ廉イ即チ市内ノ中心ヲ離レテ而カモ通學其他ノ不便ノナイ地所ヲ選ビマシテ面積モ自然申上ゲマスヤウナ一万四千五百坪以上ノモノニ致シマシテ、サウシテ其處ヘ詰リ新タニ建テ、現在ノモノヲ移築シマスルト云フ……移築ト申シマシテ即チ新タニ建テルモノデアリマスガ、現在ノモノヲ賣リマシテ、其値段ヲ以チマシテ、即チ其金ハ特別會計ノ資金ニ這入ッテ來ルノデアリマスルカラ、ソレデ以テ此法律ヲ御協贊ヲ願ヒマシテ、其金デ新築ヲ其儘イタシタイ考テ居ルノデアリマス、幸ヒニ協贊ヲ得マスレバ凡ソ六千坪ノ賣買價格ガ新築費ヲ償ウテ餘リアル位ニ出ヤウカト考ヘテ居リマスカラ、其處ヲ賣リマシタ値段デ新ラシク政府ノ支出金ハ一文ナシニ面積ハ倍ホドノモノヲ得ヘマスシ、建物モ新シク致シマシテ將來擴張ノ餘地ヲ存スルコトノ出來マスルヤウナ計畫ヲ採リマセウカト云フコトデアリマス

○石井省一郎君 大凡分リマシタガ、唯今之ヲ御新築ヲナサル土地ハ、ドウ云フ所ヲ御撰ビニナリマスガ

○政府委員(田所美治君) 唯今マダ確定ハ致シテ居リマセヌノデゴザイマスガ、市内ノ部分デ電車ノ交通ナドモ便利ナ所デゴザイマセウカト考ヘテ居リマス

○石井省一郎君 ソレハ何坪デアリマスガ

○政府委員(田所美治君) 凡ソ一万五千坪バカリデ、唯今ノ見込シテ居リマス豫定地ノ一ツハソシナモノデアリマス、マダ分リマセヌ話デアリマスガ、若シ其處ニナルコトニナリマスレバ尙ホ其附近三淀川ノ丁度埋立地ナドガゴザイマシテ、ソレナドモ利用ガ出來ル管ニナッテ居リマスルカラ、餘ホド面積上ニハ都合ガ宜イト云フ考ヘデゴザイマス

○石井省一郎君 前ノハ六千何坪デアリマスガ、今アリマス所ノモノハ……

○政府委員(田所美治君) 六千八百七十八坪デアリマス

○石井省一郎君 サウ致シマス、ソレハ大凡分リマシテ居リマスレバ同ヒマス

○政府委員(田所美治君) マア大凡ノ所デゴザイマスガ、之ヲ百五十五萬圓位ニ賣ル積リデアリマス、六千八百坪ヲ百五十五萬圓位ニ今ノ所デハ買手ガアルサウデアリマスカラ、競争ニ附シマシタ、モウ少シ多額ニナルカ知レマセヌ、或ハソレヨリ買手がナイカ知レマセヌ、免ニ角競争入札ニ附シマス前ニ豫測シマシテ買手ノ値段ハ百五十五萬圓ト致シテモ宜イト申シテ居リマス、ソレハ坪當リニシマシテ一坪二百二十五圓位ニ當リマス、買ヒマス所ノ土地ニモ依リマスガ、假ニ新シク買フ土地ヲ二十圓位ト見マシテ四十五萬圓モアレバ一万五千坪ノ土地ハ買フコトガ出來ルノデ、アト百十萬圓バカリハ建築費ニ殘リ譯デアリマスカラ、唯今腐朽ニ垂ントシテ居ル所ノ煉瓦ヤラ本造ヤラ混同シテ居リマスノガ像ホド統一シタ建物ガ百十萬圓モアリマシタナラバ建テラレウカト考ヘテ居リマス、尙ホ將來他ノ學校ヲ擴張増設ヲ致シマス場合ニモ餘ホド都合ガ宜カラウカト考ヘテ居リマス

○伯爵萬里小路通房君 伺ヒマスガ、此法案ノ賣却代金及新營費云々ト云フコトハ一ツ今御話ノ金ガ出來テカラト云フコトデ、用意ノ爲ニ斯ウ云フコトヲ先キニシテ置カウト云フ御話デゴザイマスガ、今私ノ考デハ多少何カ資金ハ使フコトガ出來ヌケレドモ、外ニ賣却云々ト云フコトガアッテ、ソレヲ使フコトヲ得テ直グト云フ御話デアッタト思ヒマスガ、段々御話ヲ伺ヒマス、是カラ段々六千八百七十八坪、地所ヲ賣ッテ金ガ出來テ、其中ノ金ヲ新營費ニ使フト云フコトヲ大正六年度カラ九年度マデノ會計ニ繰入レテ置クト云フ御話デゴザイマスガ、何ダカマダ金ノ決マラヌ中カラ先キニ拵ヘテ置クヤウニ伺ヒマスガ、ソナコトガアリマスガ

○政府委員(田所美治君) 御尤モナ御尋ネデゴザイマス、是ハ寔ニドウモ分リマセヌノデ、チヨット素人ニハ分リニクイ法律案デゴザイマスガ、學校圖書館、特別會計法ノ中ニ資金ハ之ヲ使フコトガ出來ヌコトニナッテ居リマス、一ツノ建物ヲ建テルコトモ出來マセヌノデアリマス、但シ土地ハ買フコトガ出來マスノデ、現金ヲ土地ニ交換スル、是ハ許シテ居リマスガ、新營ヲスルト云フコトハ絕對出來マセヌノデアリマス、ソレ故ニ六千八百坪ノ唯今ノ場所ヲ賣リマシテモ、ソレハ資金ハ百五十萬圓這入ッテ參リマスケレドモ、新築ヲスル場合ニハ一文モ出セヌト云フコトニナッテ居リマスカラ、此法律ガゴザイマセヌト豫算モ組メマセヌト云フコトニナッテ居リマス、此法律ガゴザイマス爲ニ唯今申上ゲマシタ百五十五萬圓ノ中、土地ハ宜シウゴザイマスガ、土地ヲ購入スルコトハ法律ハ要リマセヌガ、新營ヲ致シマス、建築ヲ致シマス其費用ハ百十萬圓バカリト申シマシタガ、ソレヲ新營費

ニ使フコトが出来ヌ、使フコトが出来ヌト云フ規定ガゴザイマスルカラ反對ニ使フコトが出来ヌト云フ規定ヲ設ケテ戴キマセヌト一ツモ事業ガ計畫が出来ヌト云フ斯ウ云フ譯デゴザイマス、之ヲ一面ニ協賛ヲ願ヒマシテ直グニ大正六年度ノ追加豫算乃至大正九年度ニ對シテ百五十五萬圓ノ豫算ガ出テ居ルヤウナ譯デ一面豫算ノ方ニ……是ガ先ヅ出来マシテズト先キノ方ノ計畫ヲ致スト云フデゴザイマセズシテ、是ガナケレバ賣却ハ出来マスケレドモ其金ハ一文モ使フコトが出来ヌト云フ斯ウ云フ譯デアリマシテ、計畫ノ新築ヲシテ移轉スルコトモ出来ヌト云フ、全クソレダケノ關係デアリマス

○伯爵萬里小路通房君 御話ハ能ク分リマシタ、又最初カラ伺フタ資金ハ使フコトハ出来ヌト云フ今御話ノコトデ、又其後御説明ヲ承ハレバ土地ナラバイケレドモ、新營等ノ場合ハ最モイケヌカラト斯ウ云フコトデ、御尤モナ譯デアリマスガ、私ノ伺フノハ其處デヤナイ、マダ是ハ賣レズニ居ル、是カラ賣ルノダト云フ御話デゴザイマス、其賣ルマダ金ガ幾ラニナルトカ金ガ這入ッテ來ルトカ、ソレハ目的ハ地所……地所ハ財産ニナッテ居レバ、ソレガ賣レルト云フコトニハナルデセウガ、マダ處分モセヌ内ニ、モウ既ニ繰入レルトカ入レヌトカ云フコトヲ今決メルノガツコガ何ダカラカシイヤウニ思ヒマスカラ……先ハ法律ヲ作ッテ置カウト云フノガ私ハ妙ナモノデヤナイカト云フノデス

○政府委員(田所美治君) 御尤デゴザイマスガ、詰リ此法律ヲ出シテ置キマセヌト、御協賛ヲ經テ置キマセヌト、唯今賣リマシテモ何ニモナラヌ譯ニナリマシテ、是ガ成立ッテ居リマセヌト安心ガ出来マセヌ、第二ノ直グニ建築スルコト云フコトガ何ノ爲ニ賣ッテカ、賣ルハ宜イガ建テルコトハ出来ヌ、斯ウ云フコトニ同時ニナッテ參リマスカラ、此御協賛ヲ以テ始メテ其計畫ガ立ッ譯ナデス

○伯爵萬里小路通房君 モウ一遍……之ニ拘ラズ若シ金デモアッタナラバ斯ウ云フ法律ヲ拵ヘテ置カヌトイカヌヤウニモ考ヘラレレガ、地所ヲ賣ルトカ何トカ云フコトヲ言ハレマスケレドモ、若モ金ガ出来テ來ルト云フ見込ガアッタ時ニハ此法律ヲ拵ヘテ置カヌト行カヌト云フ御話ニ聞エルガ、サウ云フ意味ニナルノデスカ

○政府委員(田所美治君) 是ハ將來ニ對シマシテ一般ノ外ノ學校ニ向ッテモ適用シ得ルト云フ譯デハナイノデ、大阪ノ高等工業學校一ツノモデゴザイマスガ、ソレヲ賣リマシニシテモ、賣ッテ見テ、其賣却代ガ這入ッテ來マス、這入ッテ來テモソレハ使フコトハ出来ヌト法律ニナッテ居リマスカラ、チヨットモ計畫ガ立チマセヌノデ、賣ッテ百五十五萬圓ガ資金ノ内ヘ這入ッテ……ソレハマダ賣レマセヌデゴザイマスガ、賣ッテ同時ニ其計畫ヲ立テマス、斯ウ云フコトノ爲ニハ將來建テルト云フコトガ出来ルモノダト極マッテ居リマセヌト、豫算ヲ出シマシテモ使フコトハ出来ヌデヤナイカ、建築費ニ使ヘヌズ斯ウ云フコトニナリマス爲ニ、實ハ其途ヲ明ケル必要ガアルノデアリマス

○伯爵萬里小路通房君 尙ホシツコク伺フヤウデアリマスガ、今ノ御話ハ御尤ナ譯デアリマスガ、建物ヲ賣却スルコトカ何トカ云フコトナシ、先ニ金ガ出来タナラバドウシヤウト云フ具合ノ文面ニ、何カ是ガナラヌモノデセウカ、唯茲ニ賣却代金ヲ以テ云々ト云フコトガアル、私ハ唯今伺フマデハ何カ賣レタ金ガ此ニアル、ソレモ使ヘヌカラ、法律ヲ制定セヌナラヌカラ、ソレデラ使フコト云フコトヲ求メラレタカト思タ、所ガ伺ッテ見ルトマダ金ハチツトモ取ラヌノデ、況ヤ賣レモセヌモノヲ用意ニ先ヅ極メテ置ク、今伺ヘバ用意ニ極メテ置ク、少シモ猶豫ハ出来ナイト云フ、御尤ナ譯デスガ賣却代金中ヨリ云々ト云フヤウナコトヲ書カズニ、何カ法文ガ、ドウ云フ場合ニハ其金ヲ使フコトガ來ルトカ云フヤウナ意味ニ支出ヲ求メラレタ方が穩當デヤナイカ知ラヌト、自分ハ考ヘルノデアリマスガ、是ハ議論ニナ

リマスカラ申上ケマセヌガ、質問ヲシマスル上ニチヨットサウ云フ考ガ起キマシタカラ……

○男爵高木兼寛君 是デ質問ハ終了ト云フコトニ願ヒマシテハ如何デセウ大體ハ……

○湯淺倉平君 簡單ナコトヲ一ツ伺ヒタイ、宜シウゴザイマス

○委員長(侯爵德川賴倫君) 宜シウゴザイマス

○湯淺倉平君 大正六年度乃至九年度ニ於テ一般會計ニ繰入レルト云フ關係ヲ伺ヒタイ、賣却サレタ年ニ直チニ繰入レルト云フ譯ニハ行キマスマイカ

○政府委員(松浦鎮次郎君) 御答ヲ致シマスガ、繰入レテモ差支ナイノデアリマスガ、其繰入レマス金ハ詰リ一方ノ建築費ニ使フノデアリマスカラ、建築ハ六年度カラ九年度ニ亘ルノデアリマスカラ、建築ニ入用ナ金ケラ繰入レテ參レバ宜シイノデ、其間ハ基金ニ殘シテ置イテ差支ナイノデアリマスカラ、建築費ト相應シテ年度割ニシテ繰入レル、斯ウ云フコトニ致シタノデアリマス

○湯淺倉平君 了解イタシマシタ

○政府委員(田所美治君) 萬里小路伯爵ニ尙ホ申上ケテ置キマスガ、御尤モデゴザイマスガ、詰リ法律ノ文面ニ金ガアッテモ使フコトが出来ヌト斯ウ書イテゴザイマス爲ニ、此金ハ此目的ノ爲ニハ使ハシテ貰ハウト斯ウ云フコトヲ決メテ置クノデ、實ハ賣却シテカラデ宜イデヤナイカト云フ御話ガアリマスガ、土地ノ所有權ガ移ッテシマッテ金ハ取レタガ、後デ之ヲ出シマス何ノ目的デ之ヲ賣ッタカト云フ御叱リヲ受ケナケレバナラヌゾコデ新築ノ目的デ賣リマシタト云フコトニナルト却ッテ前後シマス、御協賛ヲ求メテ置キマシタナラバ直チニ賣却ノ場合ニ新築ノ豫測ガ付イテ居リマスカラ、百五十萬圓ニ値ヲ附ケテ居ル者ガアリマスカラ、先ヅ其豫測ガ出来テ居リマス、其場合ニ法律ノ協賛ヲ求メテ置ケバ直グニ新築ノ計畫ニ著手スル、若シ賣リマシタ場合ニ建テルトハナラヌゾト云フト、學校ハナクナッテ仕舞フ、斯ウ云フコトニナリマスカラ……

○男爵高木兼寛君 本案ヲ決定スルコトハ今日ハ不可能デアラウト思ヒマス、如何トナレバ豫算ニ關係ガアリマスルカラ、尙ホ豫算ノ進行ヲ見テ更ニ會ヲ御開キニナッテ決定ニナルガ穩當デアラウカト自分ハ思ヒマス、尙ホ殘ル所ノ質問ハ其際ニ致スト云フコトニシテ、今日ハ是デ散會イタシタイと思ヒマスガ、諸君如何デアリマスカ

(「贊成」ト呼フ者アリ)

○委員長(侯爵德川賴倫君) 御異議ガナケレバ高木男爵ノ發言ノ通りニ致シマス、今日ハ是デ散會イタシマス

午後零時十八分散會

出席者左ノ如シ

委員長	侯爵德川 賴倫君	副委員長	男爵高木 兼寛君
委員	伯爵萬里小路通房君	男爵神田 乃武君	福原謙二郎君
	伯爵藤堂 高成君	石井省一郎君	湯淺 倉平君
政府委員	文部次官 田所 美治君		
	文部書記官 山崎達之輔君		
		文部省專門 學務局長	松浦鎮次郎君